

東京海上・宇宙関連株式ファンド
(為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2018年9月12日から2028年7月7日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・宇宙関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	「東京海上・宇宙関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	日本を含む世界の宇宙関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・宇宙関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

第9期 運用報告書 (全体版)
(決算日 2023年1月10日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上・宇宙関連株式ファンド(為替ヘッジなし)」は、このたび、第9期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016
受付時間：営業日の9時～17時
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5期(2021年1月7日)	11,938	100	19.2	142,908.10	16.1	93.0	4.9	22,689
6期(2021年7月7日)	13,534	100	14.2	172,404.86	20.6	94.2	3.1	21,067
7期(2022年1月7日)	14,165	100	5.4	187,792.61	8.9	95.8	2.8	22,232
8期(2022年7月7日)	12,259	100	△12.7	179,198.41	△ 4.6	94.9	2.5	18,219
9期(2023年1月10日)	12,035	100	△ 1.0	182,583.77	1.9	94.4	2.3	16,450

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%
2022年7月7日	12,259	—	179,198.41	94.9	2.5
7月末	13,094	6.8	187,155.28	95.0	2.5
8月末	13,131	7.1	188,986.65	95.5	2.4
9月末	12,384	1.0	179,013.11	95.3	2.3
10月末	13,426	9.5	193,650.24	94.1	2.1
11月末	12,546	2.3	190,567.27	96.0	2.3
12月末	11,867	△3.2	179,382.93	93.9	2.4
(期 末)					
2023年1月10日	12,135	△1.0	182,583.77	94.4	2.3

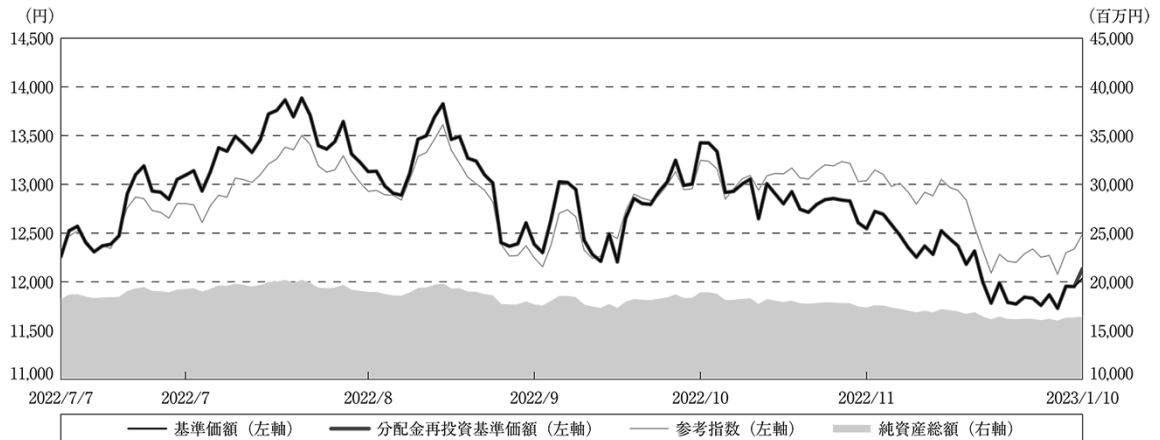
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数(円換算ベース)です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数(米ドルベース)の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で委託会社が円換算したものです。
MSCI AC ワールド指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社は当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

○運用経過

(2022年7月8日～2023年1月10日)

■期中の基準価額等の推移



期 首：12,259円

期 末：12,035円 (既払分配金(税込み):100円)

騰落率：△ 1.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2022年7月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(円換算ベース)です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・ 期後半、米国CPI(消費者物価指数)等のインフレ指標がピークアウトするとの見方からFRB(米連邦準備制度理事会)による利上げペース加速への懸念が後退し、株式市場が上昇したこと

マイナス要因

- ・ 世界各国でインフレ高進に対する警戒感などから長期金利が上昇したことにより、景気減速への懸念が台頭したこと
- ・ 中国で新型コロナウイルスが再び感染拡大基調となり、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと

■投資環境

【世界株式市場】

当期、世界の株式市場はおおむね横ばいとなりました。新型コロナウイルスの感染状況は改善が見え始め、各国で経済活動の正常化に向けた動きが本格化してきたものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化を受けてコモディティ（商品）価格の上昇が継続し、経済の回復期待と相まってインフレ懸念が急速に高まりました。こうした中で欧米中央銀行がインフレ対策としてこれまでの金融緩和政策を見直し、金融引き締めに転じたことで、先行きの景気減速懸念とコスト上昇による企業の収益悪化懸念から、株式市場は期半ばにかけて下落基調となりました。期後半は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中国などでのロックダウン（都市封鎖）により投資家のリスク回避姿勢が強まったことは株式市場の下押し要因となりましたが、米国でCPIが事前予想を下回ったことなどから、FRBによる利上げペース加速への懸念が後退し、株式市場は上昇しました。

【為替市場】

当期の米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。期前半は、インフレ高進を背景に米国の金融引き締め政策が継続したことで米国長期金利が上昇傾向となり、日米金利差拡大を背景に円安米ドル高基調となりました。期後半には、米国でCPIが事前予想を下回ったことなどから、FRBによる利上げペース加速への懸念が後退し、米国債利回りが低下したことを受けて、円高米ドル安基調に転じました。これまでの円安米ドル高の揺り戻しの圧力は大きく、期を通して円高米ドル安となりました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし）＞

「東京海上・宇宙関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、1.0%下落しました。

＜東京海上・宇宙関連株式マザーファンド＞

宇宙関連ビジネスにおいて高い技術力や競争力を有し、政府や民間による長期的な宇宙投資計画を踏まえた成長企業を組み入れました。セクター別では、情報技術と資本財・サービス、地域別では米国の銘柄を中心に組み入れました。運用プロセスにおいては、中長期の投資リターンを実現すべく、投資候補企業の成長性、クオリティ、バリュエーション（投資価値を測るための指標）などの観点で厳格な基準を設け、リサーチ重視のボトムアップ・プロセスを効果的に活用したポートフォリオ構築に努めました。

以上のような運用の結果、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

パフォーマンスの寄与度上位銘柄、下位銘柄は以下の通りです。

●寄与度上位銘柄：MAXAR TECHNOLOGIES INC（衛星通信エンジニアリング・システムを提供）

2022年12月に、レバレッジド・パイアウト（金融機関からの融資を受けるなどして買収資金を調達する企業買収手法）によって買収されるとのニュースがあり、買収完了前に大幅なプレミアムを織り込んで株価が上昇しました。買収は2023年半ばに完了し、その後、同社は非上場企業となる予定です。ニュース発表後すぐに同社株式を全て売却しました。

●寄与度下位銘柄：CROWDSTRIKE HOLDINGS INC（サイバー・セキュリティ・サービスを提供）

衛星や兵器技術でも利用されるサイバー・セキュリティを提供する同社は、IT支出全体が減少する可能性から、2023年の同社の成長が小幅にとどまると予想され、株価が下落しました。景気の先行きに対する見通しを考慮し、全て売却しました。

【グループ別構成（2023年1月10日現在）】

グループ		比率
		%
グループ1	ロケット・衛星開発製造、打ち上げサービス	27.8
グループ2	宇宙データの利用サービス	36.1
グループ3	宇宙ビジネスを支える関連ビジネス	30.9
グループ4	新たな宇宙ビジネス	1.9

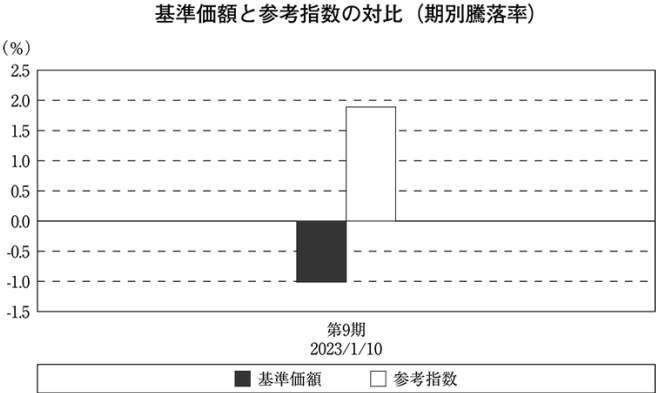
※グループ分類は、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーによる分類です。

※比率は純資産総額に占める割合です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（円換算ベース）です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1 万口当たり、税込み)

項 目	第 9 期
	2022年 7 月 8 日～ 2023年 1 月10日
当期分配金	100
(対基準価額比率)	0.824%
当期の収益	—
当期の収益以外	100
翌期繰越分配対象額	3,602

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし）＞

「東京海上・宇宙関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

＜東京海上・宇宙関連株式マザーファンド＞

インフレ懸念が根強く残るなか、欧米中央銀行の金融引き締めを強める動きが加速するなど、世界の株式市場はボラティリティ（変動性）の高い展開が続くと考えますが、このような環境下でも、世界の宇宙関連ビジネスでは引き続き魅力的な成長機会を有する銘柄を発掘できると考えています。

宇宙関連ビジネスに対する世界の需要は力強く、勢いを増しています。宇宙関連ビジネスは、政府主導の産業から商業化へのシフトによって、急速に成長していく転換期にあります。打ち上げ費用の低下、衛星の小型化、国家の安全や防衛の必要性の増大、規制状況の変化が新規参入企業だけでなく伝統的な宇宙・防衛企業に対しても新たな収益機会を提供しています。

引き続き、リサーチ重視のボトムアップ・プロセスを通じて、高い技術力や競争力などを持つ宇宙関連企業に投資し、中長期的なリターンの獲得を目指す方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 7 月 8 日～2023年 1 月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 120	% 0.944	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(61)	(0.479)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0.451)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.033	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(4)	(0.033)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.022	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.022)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.008	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.005)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	128	1.007	
期中の平均基準価額は、12,741円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

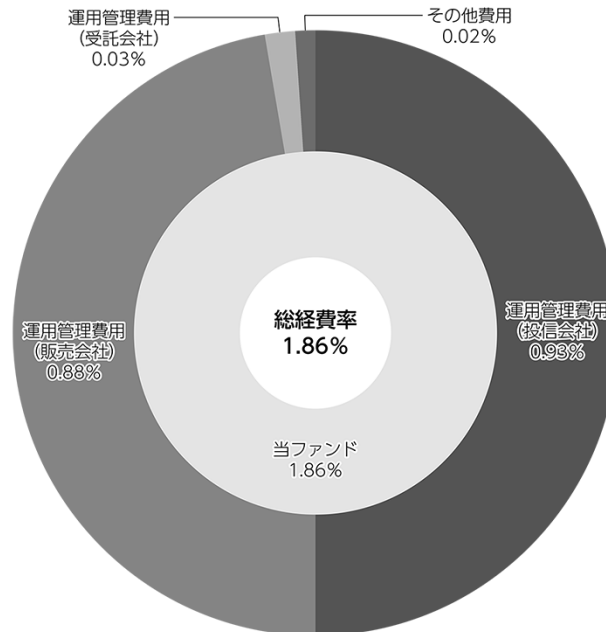
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月8日～2023年1月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	335,067	480,894	1,618,009	2,338,699

○株式売買比率

(2022年7月8日～2023年1月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	16,197,670千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,497,347千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71	

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月8日～2023年1月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	13,197,038	11,914,097	16,450,985

○投資信託財産の構成

(2023年1月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・宇宙関連株式マザーファンド	16,450,985	98.1
コール・ローン等、その他	313,712	1.9
投資信託財産総額	16,764,697	100.0

(注) 東京海上・宇宙関連株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（19,830,901千円）の投資信託財産総額（22,243,024千円）に対する比率は89.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝131.85円、1ユーロ＝141.38円、1英ポンド＝160.47円、1スウェーデンクローナ＝12.66円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,764,697,725
東京海上・宇宙関連株式マザーファンド(評価額)	16,450,985,507
未収入金	313,712,218
(B) 負債	313,712,218
未払収益分配金	136,689,839
未払解約金	4,242,869
未払信託報酬	172,273,862
その他未払費用	505,648
(C) 純資産総額(A－B)	16,450,985,507
元本	13,668,983,974
次期繰越損益金	2,782,001,533
(D) 受益権総口数	13,668,983,974口
1万口当たり基準価額(C／D)	12,035円

(注) 当ファンドの期首元本額は14,862,787,577円、期中追加設定元本額は378,919,067円、期中一部解約元本額は1,572,722,670円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2022年7月8日～2023年1月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 11,218,694
売買益	111,616,369
売買損	△ 122,835,063
(B) 信託報酬等	△ 172,779,510
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 183,998,204
(D) 前期繰越損益金	1,433,865,042
(E) 追加信託差損益金	1,668,824,534
(配当等相当額)	(1,274,604,120)
(売買損益相当額)	(394,220,414)
(F) 計(C＋D＋E)	2,918,691,372
(G) 収益分配金	△ 136,689,839
次期繰越損益金(F＋G)	2,782,001,533
追加信託差損益金	1,668,824,534
(配当等相当額)	(1,274,928,161)
(売買損益相当額)	(393,896,373)
分配準備積立金	3,648,965,238
繰越損益金	△2,535,788,239

(注) (A) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の全部または一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対して年1万分の55の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	1,274,928,161円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	3,785,655,077円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	5,060,583,238円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,702円
g. 分配金	136,689,839円
h. 分配金(1万口当たり)	100円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	100円
-----------------	------

- (注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- (注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
- (注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
- (注) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

マザーファンドの運用委託先である「アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC」において、アリアンツ・グローバル・インベスターズとヴォヤ・ファイナンシャルの戦略的パートナーシップの締結に伴い、運用チームが「ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー」へ移管されたため、2022年7月25日付で所要の約款変更を行いました。

なお、当該変更により、運用体制、運用哲学および運用プロセスについては、変更ありません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細 (2023年1月10日現在)

<東京海上・宇宙関連株式マザーファンド>

下記は、東京海上・宇宙関連株式マザーファンド全体(15,759,222千口)の内容です。

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
建設業 (22.2%)				
コムシスホールディングス		171.3	173.4	398,126
電気機器 (77.8%)				
三菱電機		260.5	263.8	336,608
日本電気		87	88.1	396,450
アンリツ		192.8	195.2	244,195

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
ファナック		14.4	21	418,110
合 計	株 数 ・ 金 額	726	741	1,793,490
	銘柄数<比率>	5	5	<8.2%>

- (注) 銘柄柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。
- (注) 合計欄の< >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	1,325	2,129	4,055	534,692	電気通信サービス
ALTAIR ENGINEERING INC - A	—	523	2,518	332,118	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	297	—	—	—	小売
ANALOG DEVICES	282	226	3,788	499,578	半導体・半導体製造装置
ANSYS INC	—	32	806	106,299	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	536	223	2,907	383,326	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AVANTOR INC	1,353	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BALL CORP	557	—	—	—	素材
BOEING CO	225	117	2,450	323,124	資本財
CACI INTERNATIONAL INC-CL A	97	126	3,766	496,613	商業・専門サービス
CADENCE DESIGN SYS INC	176	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CHART INDUSTRIES INC	288	289	3,562	469,741	資本財
COMCAST CORP-CL A	649	857	3,218	424,372	メディア・娯楽
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC-A	186	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	—	456	3,007	396,524	ソフトウェア・サービス
DEERE & CO	120	121	5,199	685,571	資本財
DUPONT DE NEMOURS INC	319	—	—	—	素材
EPAM SYSTEMS INC	51	98	3,192	420,944	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-A	97	—	—	—	メディア・娯楽
FORTIVE CORP	573	—	—	—	資本財
ARTHUR J GALLAGHER & CO	287	289	5,545	731,175	保険
HEICO CORP	—	260	4,054	534,576	資本財
HEXCEL CORP	—	466	2,858	376,900	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	210	211	4,458	587,841	資本財
IRIDIUM COMMUNICATIONS INC	1,440	1,174	6,958	917,421	電気通信サービス
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	404	406	7,181	946,833	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KRATOS DEFENSE & SECURITY	1,815	3,827	3,957	521,789	資本財
LEIDOS HOLDINGS INC	277	325	3,260	429,939	商業・専門サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	967	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MAXAR TECHNOLOGIES INC	931	—	—	—	資本財
MICROSOFT CORP	304	142	3,232	426,218	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	588	591	4,363	575,327	半導体・半導体製造装置
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	4,932	3,205	422,701	ソフトウェア・サービス
PLANET LABS PBC	7,703	8,633	4,221	556,644	商業・専門サービス
QUALCOMM INC	205	206	2,363	311,625	半導体・半導体製造装置
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	283	285	2,841	374,597	資本財
ROCKET LAB USA INC	2,679	9,252	3,904	514,807	資本財
SVB FINANCIAL GROUP	78	—	—	—	銀行
SYNOPSYS INC	—	113	3,684	485,806	ソフトウェア・サービス
T-MOBILE US INC	234	317	4,722	622,688	電気通信サービス
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	144	145	5,937	782,889	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TERADYNE INC	550	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TESLA INC	27	—	—	—	自動車・自動車部品
ZSCALER INC	216	245	2,567	338,556	ソフトウェア・サービス
TE CONNECTIVITY LTD	322	324	3,938	519,312	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APTIV PLC	373	—	—	—	自動車・自動車部品
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	64	95	5,958	785,635	半導体・半導体製造装置

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
TRONOX HOLDINGS PLC		—	903	1,422	187,603	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	27,253	38,350	129,114	17,023,800	
	銘 柄 数 < 比 率 >	40	34	—	<78.2%>	
(ユーロ…オランダ)				千ユーロ		
AIRBUS SE		376	381	4,483	633,919	資本財
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	376	381	4,483	633,919	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.9%>	
(イギリス)				千英ポンド		
SPIRENT COMMUNICATIONS PLC		8,397	11,715	3,188	511,720	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	8,397	11,715	3,188	511,720	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.4%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
ERICSSON LM-B SHS		3,736	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HEXAGON AB-B SHS		3,919	3,969	46,280	585,909	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	7,655	3,969	46,280	585,909	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<2.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	43,684	54,416	—	18,755,350	
	銘 柄 数 < 比 率 >	44	37	—	<86.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。
(注) 小計、合計欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。
(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
AMERICAN TOWER CORP		17,510	17,595	3,858	508,754	2.3
合 計	口 数 ・ 金 額	17,510	17,595	3,858	508,754	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。
(注) 比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。
(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

東京海上・宇宙関連株式マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2022年7月7日）

（計算期間 2021年7月8日～2022年7月7日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
	騰 落	率	騰 落	率				
(設定日)	円	%		%	%		%	百万円
2018年9月12日	10,000	—	115,741.94	—	—		—	1,032
1期(2019年7月8日)	10,387	3.9	118,833.61	2.7	94.2		2.5	2,207
2期(2020年7月7日)	10,641	2.4	123,125.46	3.6	94.7		4.6	35,452
3期(2021年7月7日)	14,733	38.5	172,404.86	40.0	94.2		3.1	29,208
4期(2022年7月7日)	13,806	△6.3	179,198.41	3.9	94.9		2.5	24,142

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
	騰 落	率	騰 落	率				
(期 首)	円	%		%	%		%	
2021年7月7日	14,733	—	172,404.86	—	94.2		3.1	
7月末	14,666	△0.5	172,543.43	0.1	93.4		2.8	
8月末	15,283	3.7	176,132.66	2.2	93.1		2.9	
9月末	14,898	1.1	173,235.71	0.5	93.8		2.8	
10月末	15,711	6.6	184,230.65	6.9	94.8		2.8	
11月末	15,673	6.4	182,471.49	5.8	94.6		2.8	
12月末	16,014	8.7	189,269.44	9.8	93.9		2.9	
2022年1月末	13,947	△5.3	177,237.11	2.8	94.8		2.8	
2月末	14,061	△4.6	175,998.25	2.1	95.1		2.6	
3月末	15,557	5.6	192,981.61	11.9	95.2		2.7	
4月末	14,511	△1.5	184,550.59	7.0	94.6		3.2	
5月末	14,412	△2.2	185,069.85	7.3	95.0		3.3	
6月末	13,810	△6.3	181,650.86	5.4	93.1		2.5	
(期 末)								
2022年7月7日	13,806	△6.3	179,198.41	3.9	94.9		2.5	

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数（円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。設定日のMSCI AC ワールド指数（円換算ベース）は、設定日（2018年9月12日）の前営業日の値を表示しています。
MSCI AC ワールド指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社は当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

○運用経過

(2021年7月8日～2022年7月7日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：14,733円

期 末：13,806円

騰落率：△6.3%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・企業業績が堅調であったこと
- ・新型コロナウイルスワクチン接種の進展により、経済活動正常化への期待が高まったこと
- ・米国長期金利の上昇などを背景に円安米ドル高が進行したこと

マイナス要因

- ・世界各国でインフレ高進に対する警戒感などから長期金利が上昇し、景気減速への懸念から株式市場が下落したこと
- ・中国でのロックダウン（都市封鎖）により、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- ・新型コロナウイルス変異株（オミクロン株）の感染拡大を受けて景気への悪影響が懸念されたこと

■投資環境

【世界株式市場】

当期、世界の株式市場は下落しました。期前半は、企業業績が堅調であったことに加えて、新型コロナウイルス感染状況の改善やワクチン接種の進展などを背景とした経済活動正常化への期待が続くなか、株式市場は堅調な展開となりました。期後半は、ロシアのウクライナ侵攻によりコモディティ価格が上昇し、経済の回復期待と相まってインフレ懸念が急速に高まりました。こうしたなかで欧米中央銀行がインフレ対策としてこれまでの金融緩和政策を見直し、金融引き締めへ転じたことで、先行きの景気減速懸念とコスト上昇による企業の収益悪化懸念から、世界の株式市場は下落基調を強めました。期半ば以降、オミクロン株の感染拡大による景気悪化懸念や中国などでのロックダウンにより投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、株式市場の下押し要因となりました。

【為替市場】

当期の米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。期前半は、FRB（米連邦準備制度理事会）によるテーパリング（量的緩和の縮小）開始などが意識され、円安米ドル高基調となりました。期後半は、インフレ懸念が高まり欧米中央銀行が金融引き締め姿勢を強めたことで金融緩和を維持する日本との金利差が拡大し、為替市場は円安米ドル高の動きを強めました。



(注) 参考指数は、期首（2021年7月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（円換算ベース）です。

■ポートフォリオについて

宇宙関連ビジネスにおいて高い技術力や競争力を有し、政府や民間による長期的な宇宙投資計画を踏まえた成長企業を組み入れました。セクター別では、情報技術と資本財・サービス、地域別では米国の銘柄を中心に組み入れました。運用プロセスにおいては、中長期の投資リターンを実現すべく、投資候補企業の成長性、クオリティ、バリュエーション（投資価値を測るための指標）などの観点で厳格な基準を設け、リサーチ重視のボトムアップ・プロセスを効果的に活用したポートフォリオ構築に努めました。

以上の運用の結果、基準価額は6.3%下落しました。

パフォーマンスの寄与度上位銘柄、下位銘柄は以下の通りです。

【寄与度上位銘柄】

- ・ARTHUR J GALLAGHER & CO（保険ブローカーサービスを提供）

保険仲介サービスやリスク管理、転職サービスなどを提供する他、専門的なリスク管理サービスも提供しています。損害保険プレミアムの上昇や保険仲介ビジネスでの買収を通じて、収益性が拡大していることに加え、転職サービスでも積極的に業容を拡大し予想を上回る収益となっており、株価が堅調に推移しました。

【寄与度下位銘柄】

- ・APTIV PLC（自動車部品メーカー）

自動車部品メーカーとして主にコネクタワイヤや拘束システムを提供しており、航空宇宙産業に対しても部品を供給しています。ロシアによるウクライナ侵攻などで自動車セクター全般に対する需要の見通しが下振れした事に加え、コモディティ価格の上昇により先行きの収益性に対する懸念も高まり株価が軟調に推移しました。

○今後の運用方針

インフレ懸念が根強く残るなか、欧米中央銀行の金融引き締めを強める動きが加速するなど、世界の株式市場はボラティリティ（変動性）の高い展開が続くと考えますが、このような環境下でも、世界の宇宙関連ビジネスでは引き続き魅力的な成長機会を有する銘柄を発掘できると考えています。

宇宙関連ビジネスに対する世界の需要は力強く、勢いを増しています。宇宙関連ビジネスは、政府主導の産業から商業化へのシフトによって、急速に成長していく転換期にあります。打ち上げ費用の低下、衛星の小型化、国家の安全や防衛の必要性の増大、規制状況の変化が新規参入企業だけでなく伝統的な宇宙・防衛企業に対しても新たな収益機会を提供しています。

引き続き、リサーチ重視のボトムアップ・プロセスを通じて、高い技術力や競争力などを持つ宇宙関連企業に投資し、中長期的なリターンの獲得を目指す方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年7月8日～2022年7月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 3	% 0.020	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.019)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.014	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.014)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.009	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
(保 管 費 用)	(1)	(0.009)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	6	0.043	
期中の平均基準価額は、14,878円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年7月8日～2022年7月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 55	千円 173,296
外国	アメリカ	百株 17,396 (△ 2,430)	千米ドル 69,936 (2,697)	百株 14,033 (—)	千米ドル 86,197 (2,765)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	—	—	42	480
	イギリス	—	千英ポンド —	948	千英ポンド 248
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローナ —	900	千スウェーデンクローナ 10,876

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORP	410	105	2,690	723
	DIGITAL REALTY TRUST INC	355	51	17,488	2,287
	小 計	765	156	20,178	3,011

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○株式売買比率

(2021年7月8日～2022年7月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	19,133,896千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	27,145,888千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.70

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2021年7月8日～2022年7月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年7月7日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (23.1%)			
コムシスホールディングス	184.4	171.3	442,296
電気機器 (76.9%)			
三菱電機	280.4	260.5	379,548
日本電気	93.7	87	479,370
アンリツ	207.5	192.8	294,984

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ファナック	15.6	14.4	315,072
合 計	781	726	1,911,271
銘柄数<比率>	5	5	<7.9%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	—	1,325	2,796	379,987	電気通信サービス
AMAZON.COM INC	13	297	3,403	462,450	小売
ANALOG DEVICES	319	282	4,094	556,410	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	436	536	7,669	1,042,133	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AVANTOR INC	1,530	1,353	4,257	578,519	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BALL CORP	630	557	3,984	541,401	素材
BOEING CO	181	225	3,071	417,296	資本財
CACI INTERNATIONAL INC-CL A	—	97	2,786	378,604	商業・専門サービス
CADENCE DESIGN SYS INC	199	176	2,753	374,143	ソフトウェア・サービス
CHART INDUSTRIES INC	325	288	4,418	600,332	資本財
CHEMOURS CO/THE	1,847	—	—	—	素材
COMCAST CORP-CL A	885	649	2,587	351,580	メディア・娯楽
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC-A	211	186	3,472	471,808	ソフトウェア・サービス
DEERE & CO	189	120	3,493	474,721	資本財
DUPONT DE NEMOURS INC	433	319	1,758	238,957	素材
EPAM SYSTEMS INC	100	51	1,621	220,324	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-A	—	97	1,651	224,339	メディア・娯楽

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
FORTIVE CORP		648	573	3,158	429,125	資本財
ARTHUR J GALLAGHER & CO		325	287	4,843	658,177	保険
GENERAL ELECTRIC CO		4,573	—	—	—	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC		238	210	3,648	495,734	資本財
IRIDIUM COMMUNICATIONS INC		1,321	1,440	5,411	735,347	電気通信サービス
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC		457	404	5,656	768,558	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KRATOS DEFENSE & SECURITY		2,052	1,815	2,477	336,661	資本財
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC		188	—	—	—	資本財
LEIDOS HOLDINGS INC		253	277	2,808	381,618	商業・専門サービス
LOCKHEED MARTIN CORP		62	—	—	—	資本財
MARVELL TECHNOLOGY INC		1,094	967	4,241	576,307	半導体・半導体製造装置
MAXAR TECHNOLOGIES INC		1,052	931	2,389	324,665	資本財
MICROSOFT CORP		—	304	8,092	1,099,647	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC		332	588	3,303	448,898	半導体・半導体製造装置
NORTHROP GRUMMAN CORP		107	—	—	—	資本財
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		1,983	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PLANET LABS PBC		—	7,703	3,636	494,060	商業・専門サービス
QUALCOMM INC		—	205	2,607	354,310	半導体・半導体製造装置
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP		576	283	2,665	362,245	資本財
ROCKET LAB USA INC		—	2,679	1,058	143,807	資本財
SVB FINANCIAL GROUP		89	78	3,215	436,865	銀行
T-MOBILE US INC		186	234	3,207	435,846	電気通信サービス
TELADOC HEALTH INC		192	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC		163	144	5,527	751,026	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TERADYNE INC		403	550	4,847	658,720	半導体・半導体製造装置
TESLA INC		121	27	1,916	260,436	自動車・自動車部品
VIRGIN GALACTIC HOLDINGS INC		1,074	—	—	—	資本財
XPO LOGISTICS INC		485	—	—	—	運輸
ZSCALER INC		245	216	3,550	482,498	ソフトウェア・サービス
TE CONNECTIVITY LTD		364	322	3,639	494,548	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APTIV PLC		421	373	3,265	443,681	自動車・自動車部品
ASML HOLDING NV-NY REG SHS		—	64	2,748	373,492	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	26,320	27,253	141,737	19,259,292	
	銘 柄 数 < 比 率 >	41	40	—	< 79.8% >	
(ユーロ…オランダ)				千ユーロ		
AIRBUS SE		419	376	3,491	483,039	資本財
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	419	376	3,491	483,039	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.0% >	
(イギリス)				千英ポンド		
SPIRENT COMMUNICATIONS PLC		9,346	8,397	2,072	335,759	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	9,346	8,397	2,072	335,759	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.4% >	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
ERICSSON LM-B SHS		4,194	3,736	29,204	376,148	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HEXAGON AB-B SHS		4,361	3,919	42,583	548,479	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	8,556	7,655	71,787	924,628	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 3.8% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	44,642	43,684	—	21,002,720	
	銘 柄 数 < 比 率 >	45	44	—	< 87.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AMERICAN TOWER CORP	19,790	17,510	4,521	614,395	2.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	17,133	—	—	—	—
合 計	口 数 ・ 金 額	36,923	17,510	4,521	614,395
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<2.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2022年7月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	22,913,991	92.9
投資証券	614,395	2.5
コール・ローン等、その他	1,135,710	4.6
投資信託財産総額	24,664,096	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（21,770,180千円）の投資信託財産総額（24,664,096千円）に対する比率は88.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝135.88円、1ユーロ＝138.35円、1英ポンド＝162.00円、1スウェーデンクローナ＝12.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年7月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	24,664,096,552
コール・ローン等	1,081,987,775
株式(評価額)	22,913,991,350
投資証券(評価額)	614,395,999
未収入金	46,844,604
未収配当金	6,876,824
(B) 負債	521,372,651
未払金	70,511,823
未払解約金	450,860,515
未払利息	313
(C) 純資産総額(A－B)	24,142,723,901
元本	17,486,752,982
次期繰越損益金	6,655,970,919
(D) 受益権総口数	17,486,752,982口
1万口当たり基準価額(C／D)	13,806円

(注) 当親ファンドの期首元本額は19,826,119,947円、期中追加設定元本額は2,999,520,080円、期中一部解約元本額は5,338,887,045円です。

<元本の内訳>

東京海上・宇宙関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 13,197,038,996円
東京海上・宇宙関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 4,289,713,986円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2021年7月8日～2022年7月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	241,528,678
受取配当金	241,573,293
受取利息	165,370
支払利息	△ 209,985
(B) 有価証券売買損益	△1,913,099,780
売買益	6,148,427,517
売買損	△8,061,527,297
(C) 保管費用等	△ 2,694,188
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△1,674,265,290
(E) 前期繰越損益金	9,382,843,414
(F) 追加信託差損益金	1,543,212,471
(G) 解約差損益金	△2,595,819,676
(H) 計(D＋E＋F＋G)	6,655,970,919
次期繰越損益金(H)	6,655,970,919

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

当ファンドの運用委託先である「アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC」において、アリアンツ・グローバル・インベスターズとヴォヤ・ファイナンシャルの戦略的パートナーシップの締結に伴い、運用チームが「ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー」へ移管されるため、2022年7月25日付で所要の約款変更を行う予定です。

なお、運用体制、運用哲学および運用プロセスについては変更ありません。